

Wi-Fiネットワークカメラ

DEFEND CAM/DEFEND CAMV

取扱説明書



安全のため必ずお守りください

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。●お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。●「安全上のご注意」は、カメラ全般と付属品の注意書きです。お買い上げの製品によっては、カメラの仕様や付属品が異なります。

■警告表示について 製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることがあります。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および、物的損害の可能性がります。

■図記号の例



△の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。
△の中に、具体的な注意内容が描かれています。（左の絵表示は、注意することを意味します。）



この記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。
○の中や、近くに、具体的な禁止内容が描かれています。（左の絵表示は、分解禁止を意味します。）

警告



■煙が出ている、変な音やにおいがするときは使用を中止し、以下の処置を行う

・異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。①カメラの電源を切る ②ドッキングステーション・ACアダプター・充電器使用時は電源プラグをコンセントから抜く ③電池を取りはずす・上記の処置の後、煙が出なくなったことなどを確認してから、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから、絶対におやめください。



■幼児やお子様の手の届く範囲に放置しない・次のような思わぬ事故の原因となります。・誤ってストラップを首に巻き付け、窒息を起こす。・電池や小さな部品を飲み込む。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

・目の前でカメラのフラッシュが発光し、視力障害を引き起こす。・カメラなどの機器でけがをする。



■分解・改造しない・内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。・特にカメラ内部には高電圧回路があります。・点検・調整・修理は、お買い上げ販売店にご依頼ください。・ACアダプタ



■運転中は使用しない・自動車やオートバイなどを運転しながらの撮影や再生、液晶モニターを見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。・自動車内にカメラを置くときは、急ブレーキなどによる落下でブレーキ操作の妨げにならないよう、置き場所に十分ご注意ください。



■撮影時は周囲の状況に注意する・周囲の状況を把握しないまま撮影すると、事故やけがなどの原因となります。・歩きながら使用するときには、事故を防ぐため周囲の交通や路面状況に十分ご注意ください。・航空機の中など、使用が制限または禁止されている場所では使用しないでください。事故の原因となることがあります。

警告



■煙が出ている、変な音やにおいがする ときは使用を中止し、以下の処置を行う

・異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因 となります。① カメラの電源を切る ②ドッキングステーション・ACアダプター・充電 器使用時は電源プラグをコンセントから抜く ③ 電池を取りはずす ・上記の処置の後、煙が出なくなったことなどを 確認してから、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険で すから、絶対におやめください。



■ぬらさない ・カメラは防水構造になっていませんので、ぬらすと火災、感電の原因となります。 ・風呂、シャワー室では使用しないでください。 ・万一内部に水などが入った場合は、電源を切り、速やかに電池を取りはずして、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



■不安定な場所に置かない ・落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因 となります。 ・万一落としたり破損した場合は、電源を切り、電池を取りはずして、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



■太陽を見ない ・太陽や強い光に向けて撮影しないでください。目に障害を起こす原因となります。

■爆発の危険があるところで使用しない ・可燃性ガスおよび爆発性ガスが大気中に存在 するおそれのある場所では、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。

注意



■持ち運びの注意 ・落としたりぶつかけたり、大きな衝撃を与えない てください。 ・レンズを直射日光に当てない てください。カメラ内部を傷めることがあります。

⚠ 注意



■長期間使用しない場合の注意 ・安全のため電池を取りはずしてください。電池の発熱や液漏れなどにより、火災、けが、やけどや周囲を汚損する原因となることがあります。



■使用・保管場所の注意 ・カメラは精密な電子部品で構成されています。温度や湿度変化の激しい場所、水やほこりのある場所などでは使用しないでください。動作不良や故障の原因となることがあります。



■布や布団でおおったり、包んだりしない ・熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因になることがあります。

⚠ 危険



■当社製電池以外は使用しない ・指定された品番の当社製電池以外は使用しないでください。安全のため、模造品は使用しないでください。乾電池や他の充電式電池を使用すると、電池が発熱、禁止 破裂、液漏れなどを起こし、火災、けが、やけどや周囲を汚損する原因となります。



■液漏れ、変色、変形、外傷、変なにおいなどに気付いたときは、すぐにカメラから取り出して使用を中止し、火気から遠ざける ・異常状態のまま使用を続けると、発火、破裂、電解液の噴出、発煙の原因となります。 ・液漏れしている場合は、火気に近づけると電池の電解液に引火し、発火、破裂、電解液の噴出、発煙の原因となります。



■火中に投入したり、加熱しない ・絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したり、電解液に引火したりするため、発火、破裂の原因となります。



■変形・分解・改造しない ・変形、分解、電池に直接半田付けするなどの改造をすると、発火、破裂、電解液の噴出、液漏れの原因となります。

⚠危険



■長期間使用しない場合の注意 ・安全のため電池を取りはずしてください。電池の発熱や液漏れなどにより、火災、けが、やけどや周囲を汚損する原因となることがあります。



■使用・保管場所の注意 ・カメラは精密な電子部品で構成されています。温度や湿度変化の激しい場所、水やほこりのある場所などでは使用しないでください。動作不良や故障の原因となることがあります。



■布や布団でおおったり、包んだりしない ・熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因になることがあります。



■落としたり、ぶついたり、大きな衝撃を与えない ・安全機構や保護装置が壊れて電池内で異常な化学反応が起こり、発火、破裂、電解液の噴出、液漏れ、発熱の原因となります。



■水や海水につけたり、端子部分をぬらさない ・腐食により安全機構や保護装置が壊れて電池内で異常な化学反応が起こり、発火、破裂、電解液の噴出、液漏れ、発熱の原因となります。



■外装をはがしたり、傷つけたりしない ・外装をはがす、釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなどすると電池内部でショート状態となり、発火、破裂、電解液の噴出、液漏れ、発熱の原因となります。



■電池から漏れ出た液がついたときは、すぐに洗い流す ・万一液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。こすらずにきれいな水で洗った後、ただちに医師にご相談ください。液が皮膚や衣服についたときは、皮膚に障害をおこすおそれがあります。ただちにきれいな水でよく洗い流してください。



■充電して使う ・お買い上げ後初めての使用や、長時間使用しなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。充電中に電池が温かくなることがありますが、異常ではありません。

この取扱説明書に記載されている情報は、作成時の最新情報に基づいています。本書に掲載されている画 やイラストなどは、カメラの操作をより詳細かつ直感的に説明するためのものです。開発と 製造ロッチの違いにより、実際のデジタル ビデオ カメラとは異なる場合があります

■メモリーカード(別売り) について

クラス10以上のMicroSDカード（マルチメディアメモリー）をご使用ください。

- ・メモリーカード（以降カードと表記）を初めて使 するときは内部に画像やデータが無いことを確認してください。カードを識別できない場合は最初にカードをフォーマットしてください。

- ・カードを挿入 または取り外す前にカメラの電源を切ってください。認識されない、録画できないような場合は新しいカードに交換する必要があります。一般的にカメラに使われるカードは書き込みや削除を繰り返すため消耗が激しくなります。

- ・カードは精密電 機器です。曲げたり、落下させたり、ストレスを与えたりしないでください。

- ・スピーカーやテレビ受信機の近くなど、強 な電気または磁気環境にメモリ カードを置かないでください。

- ・カードを過熱または過冷却環境で使 または放置しないでください。

- ・カードを清潔に保ち、液体に触れないようにしてください。メモリーカードが液体に触れた場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ・カードを使 しないときは、カードスリーブにいらしてください。 時間使 するとメモリーカードが熱くなりますのでご注意ください。ただし、故障ではありません。

- ・カードを他のカメラで使用しないでください。カメラで別のメモ리카ードを使 する場合は、最初にフォーマットしてください。

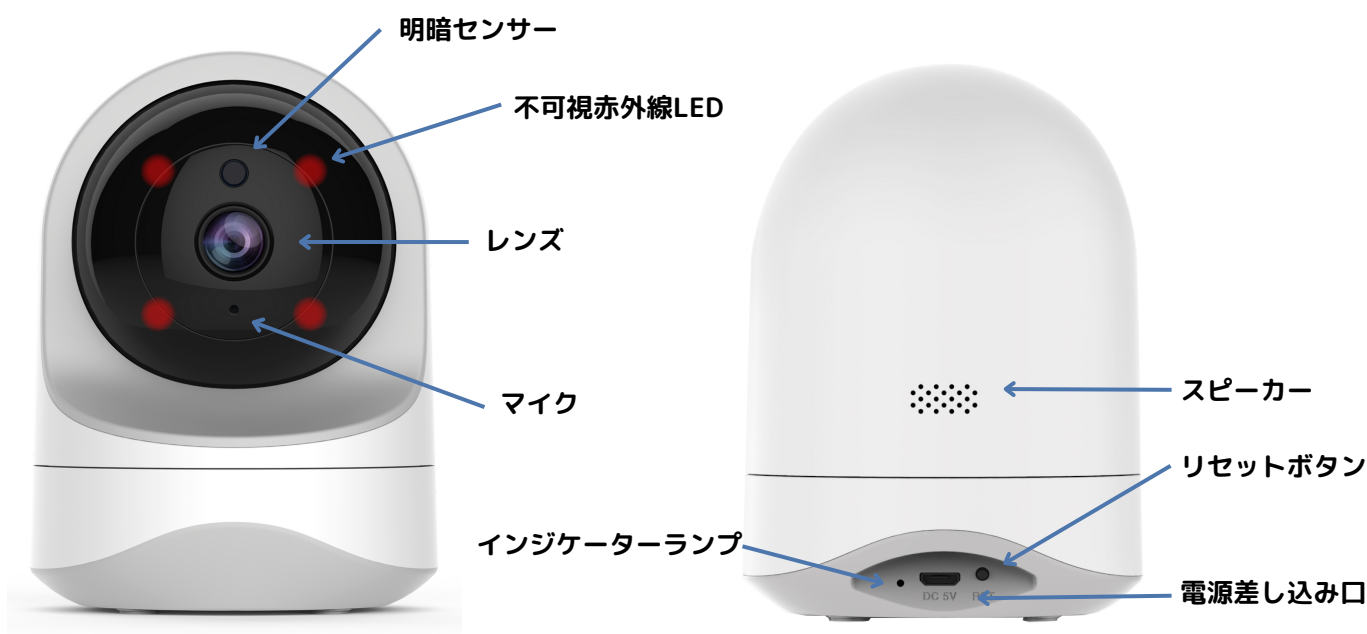
■主な防犯機能※

- ・ MicroSDへの常時録画・動体検知録画・通知
- ・ 外出先からスマホアプリで確認できます。・ 声掛け機能
- ・ アラート（サイレン機能）・ 赤外線撮影（ON/OFF可）

■撮影機能

- ・ フルHD 200万画素 1080P 表情も確認可能
- ・ 広角レンズ 110（CAMV） 130度（CAM）
- ・ 赤外線LED4灯搭載 850nm（CAM） 940nm（CAMV）
- ・ 映したくない場所を隠せる（CAM）
- ・ 最大 128 G のメモリーカードをサポート
- ・ 動体検知撮影 アプリ通知
- ・ アラート音オン・オフ 検知するとカメラから音を発します
- ・ スマホアプリコントロール
- ・ カメラ首振り パン350° チルト90°（CAMV）

■カメラ部位説明 CAMV



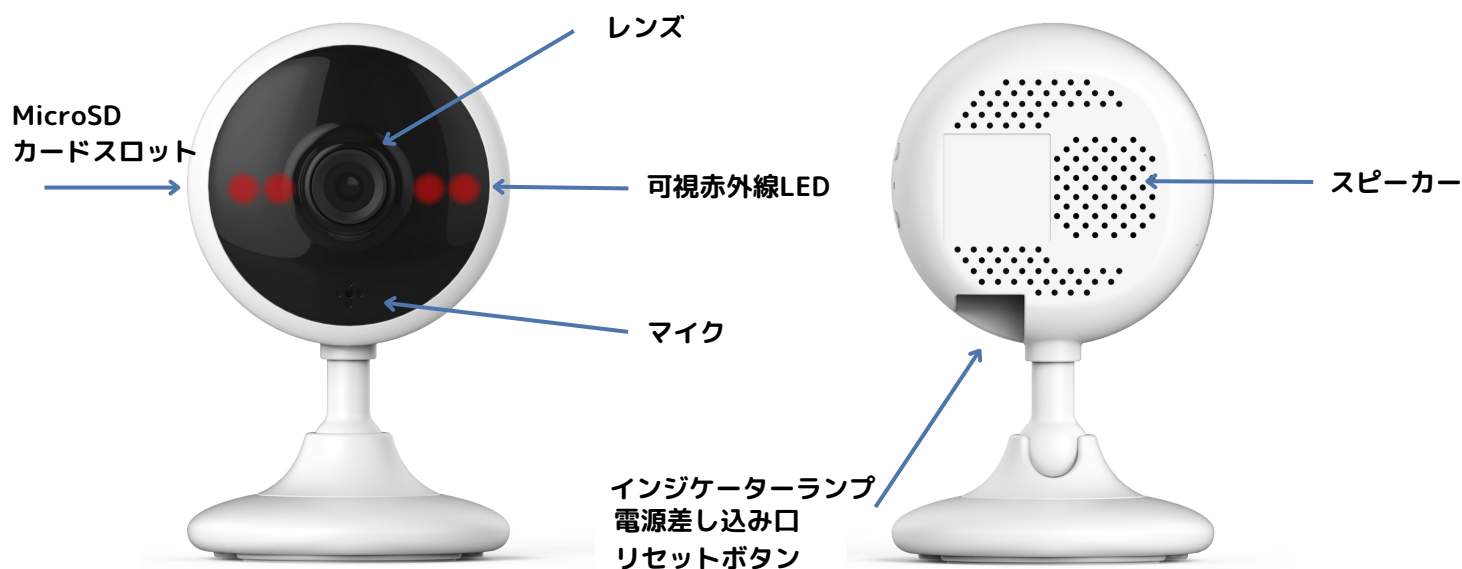
◎CAMVのMicroSDカード装着について



MicroSDカードスロットはカメラレンズの下側にあります。レンズ部分を上に持ち上げて装着してください。カチッと手ごたえがあるまで奥まで差し込んでください。



■カメラ部位説明 CAM



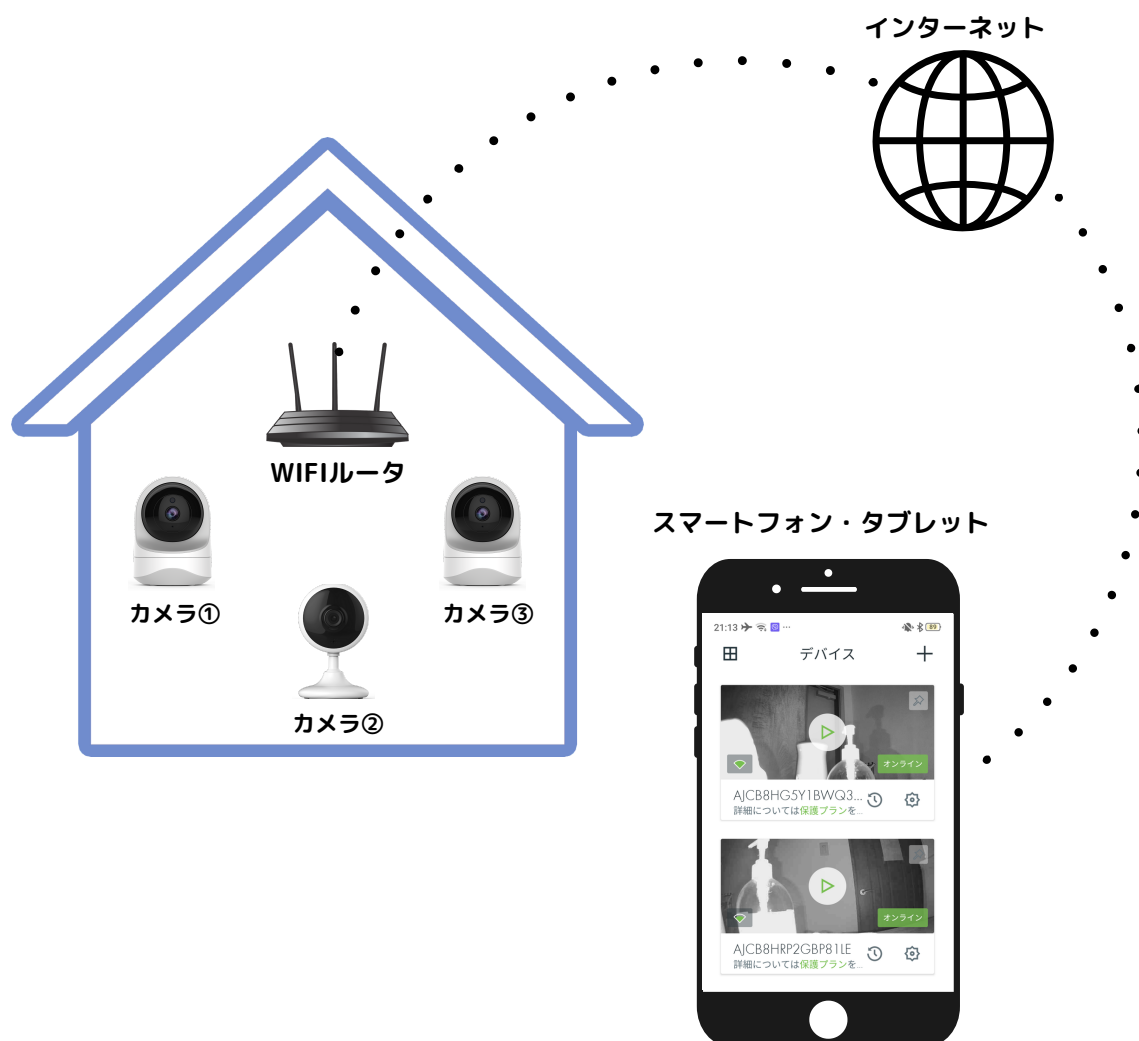
◆クラウドサービスについて※有料 個別契約

※外部サービス（クラウド）の利用により大きなストレージを利用可能となります。通常SDカードへの録画で十分な機能を有していますので必ずクラウドサービスを使わなければならないというものではありません。

防犯カメラ設置前にお読みください。

■設置前にご確認ください。

- ・DEFEND CAMおよびCAMV（以降CAMまたはCAMVと記載）はネットワークカメラです。
下記の図のようにインターネットに繋がったWIFIルーターが必要になります。
※有線で繋がったインターネットをお勧めします
- ・キャリア提供の5GのWIFIルーターではカメラ登録ができない場合があります。ご契約の携帯電話会社へご確認ください。
- ・お使いのルーターのパスワードが必要となります。ご用意ください。



設置手順 1

■ スマホへアプリインストールします。

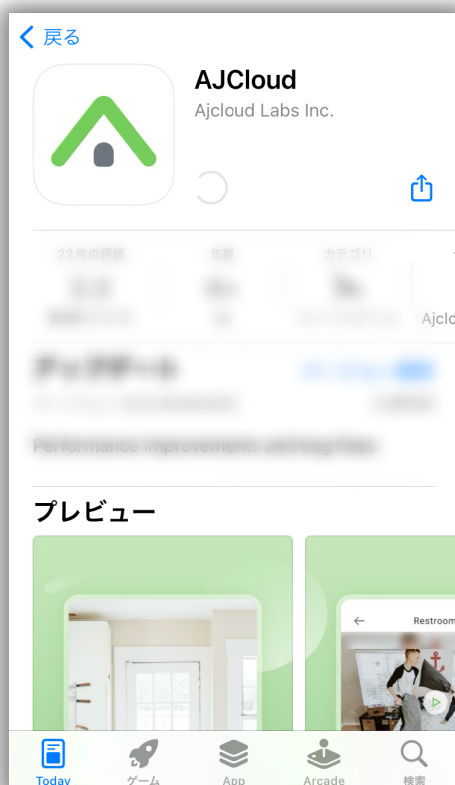
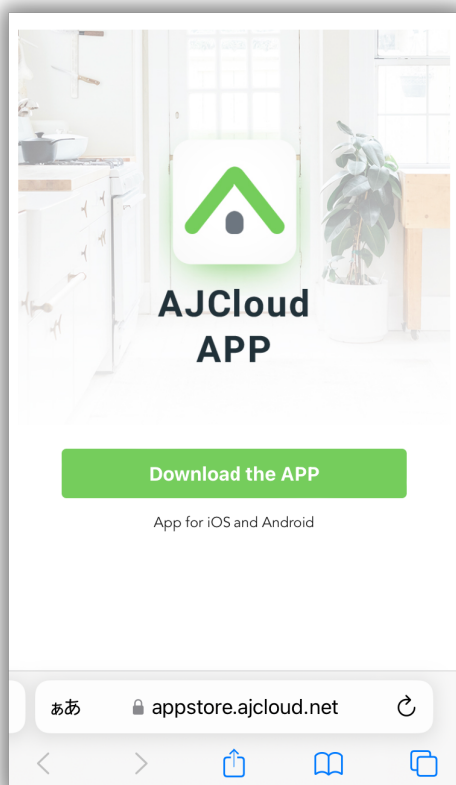
- ・ 下記のQRコードをスキャンしてアプリ「AJCloud」をインストールしてください。



①画面を開き

②インストール

③アプリ登録画面



設置手順2

■ログイン登録

- ・カメラを管理するためにメールアドレスとパスワードで登録します。これによりカメラ映像などの漏洩を防ぎます。

①新規登録

新規登録

こんにちは
AJCloudへようこそ

Eメール

パスワード

ログイン

②メールアドレス パスワードを設定

新規登録

国/地域
Japan +81

Eメール

パスワード

パスワードは8～16文字で、以下文字種類のうち少なくとも3つを含める必要があります。数字、大文字、小文字、特殊文字

☐ 利用規約とプライバシーポリシーを読んで同意します

次へ

③メールアドレス宛に 送られたコードを入力

メールボックス認証

Eメール
[redacted]

検証コード

確認コードがメールボックスに送信されました。メールボックスをご確認ください。迷惑メールフォルダを確認してください。

④登録完了

登録に成功しました

サインインできます

ログイン

⑤設定したIDPWで ログインします。

新規登録

こんにちは
AJCloudへようこそ

Eメール

パスワード

ログイン

指紋などの認証ログイン
を使う場合はOKをタップ
してください。

新規登録

こんにちは
AJCloudへようこそ

Eメール

パスワード

クイックログインにはタッチ ID を使用

OK キャンセル

ログイン

設置手順3

■カメラをアプリに登録します。

①新規カメラをアプリに登録します。

②「IPカメラ」を選択します。

「QRコードによるWIFI接続」を選んでください



④インジケーターが点滅したら次へ

⑤ご使用のWIFI接続設定のID・PWを入力します「>」をタップします。

⑥WIFI設定画面に表示されるネットワーク一覧からご使用のネットワークを選択



設置手順4

■カメラをアプリに登録します。

①アプリに表示されたQRコードをカメラに読み込ませます。



カメラレンズの前にQRコードを約8～20センチ置いてください。反射を避けるため、スマホ画面の明るさを適度に調整するようご配慮ください。



○ ビープ音が鳴るか、ランプが早く点滅したら、「次へ」を押してください。

②ペアリングまで
1~2分かかります



93 秒お待ちください。

ペアリングプロセスは約1~2分間かかります。



ネットワークに サーバーに登録 デバイスの初期
接続 する 化

お疲れ様です。
カメラが追加されました。



ペアに成功しました

AJCB8HRP2GBP81LE

玄関

裏庭

リビングルーム

赤ちゃん

ペット

キッチン

車庫

オフィス

アプリ（APP）操作

■オンラインのカメラをタップします。※ログインは11ページ参照



■オンラインカメラを開きます。

アプリ（APP）操作説明

■カメラコントロール画面について



カメラ画面

A 設定

B 警報設定

C リプレイ

D コンソール

E ポジション

F サイレン

■ A 設定



A-1 登録したカメラを家族で共有することが可能です。まずは共有するスマホにアプリをインストールしアカウント登録行ってください。

A-2 設置したカメラの状態や環境に合わせた設定をおこないます。

A-3 設定不要です。

A-4 カメラ電源オフ、プライバシー保護エリア、マイクの設定を行います。

A-5 カメラのタイムゾーン

A-6 動体検知感度設定

A-7 動体に対するアラーム設定

A-8 赤外線LEDの設定

A-9 W I F I ネットワーク変更

A-10 カメラの再起動・工場出荷時復元

■ A-1：家族に共有設定①

A-1 登録したカメラを家族で共有することが可能です。
先に共有するスマホにアプリをインストールしアカウント登録行
ってください。

← 家族に共有

また3人での共有も可能です。

新しいメンバーを招待

0人と共有されています。

ここをタップ

← 共有ユーザー

新規共有 共有アカウント

共有したいご家族やご友人のアカウントを確認する必要があります。メールアドレス、電話番号、またはApple IDやGoogleアカウントで作成されたサードパーティのクイックログインアカウントなどもあります。

国/地域

Japan +81

アカウント名

電子メール/携帯番号/サードパーティ

アカウントが携帯電話番号の場合、国/地域が正しいことを必ず確認してください。

確認

× 共有に成功しました

lostandfoundinc@yahoo.co.jp側はアプリでログインして、共有されたデバイスを受け取ってください。

ご注意：アプリが最新のバージョンにアップグレードされていることを確認してください。

OK

■ A-1：家族に共有設定②

A-1 新規に共有するスマホ側のアプリ設定を説明します。

共有に成功すると下記の画面が表示されます



ここをタップ

共有側のアプリにカメラが追加されました



■ A-2：高度な設定

A-2 高度な設定について説明します。



◎イメージ回転：設置する場所によって画像の天地をここで設定します。



◎フリッカー低減：設置する場所の周波数に合わせて設定します。



◎デバイスのマイク：カメラマイク

◎スピーカー音量：カメラスピーカー

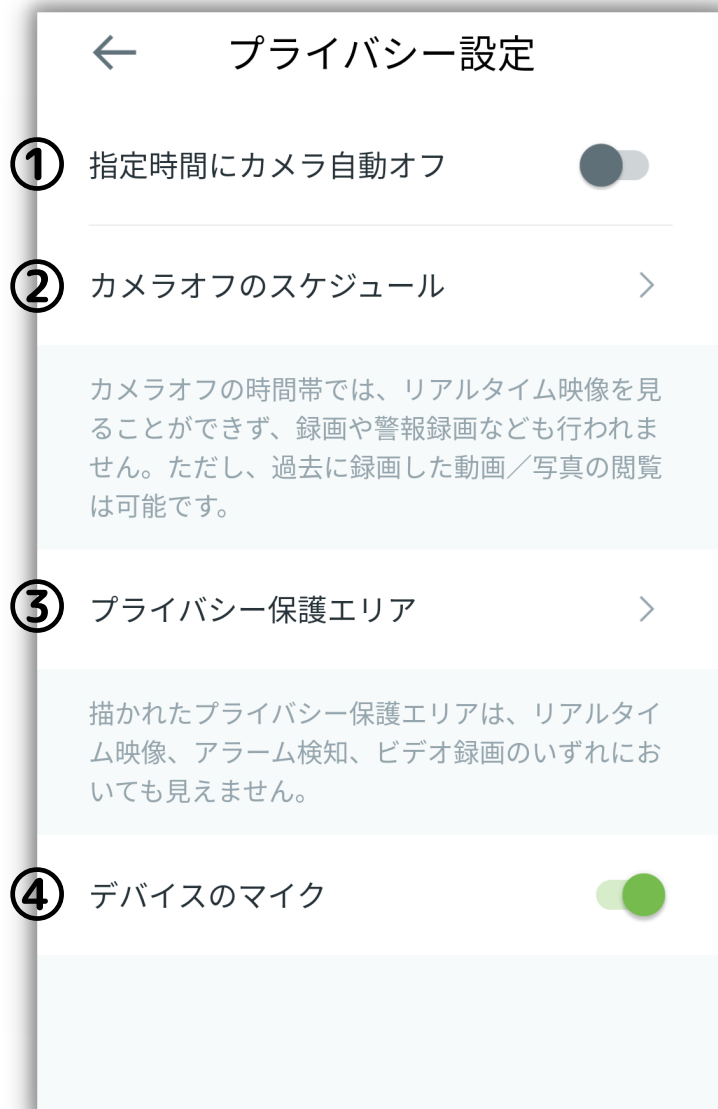
◎LEDインジケータースON/OFF：カメラのインジケータースランプのONとOFFが可能になります。

通常はON

■ A-3：ローカルアプリケーション※設定不要です。

■ A-4：プライバシー設定

A-4 プライバシー設定について説明します。



①指定時間にカメラ自動オフ
カメラのスケジュール管理ができます。0~24時で決められた時間の撮影をオフにできます。

②カメラオフスケジュール
①をオンにするとスケジュール設定が可能となります。

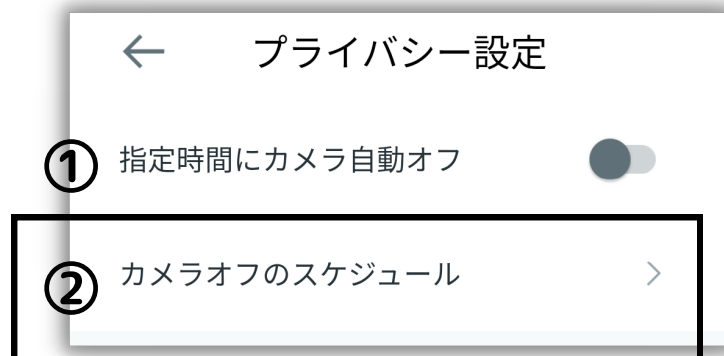
③プライバシー保護エリア

予めエリアを指定しておくとそのエリアは映像に残りません。但し、パンチルト機能（首振り）をもつCAMVは設定できません。CAMのみの機能となります。

③デバイスのマイク
カメラのマイクのオン・オフ

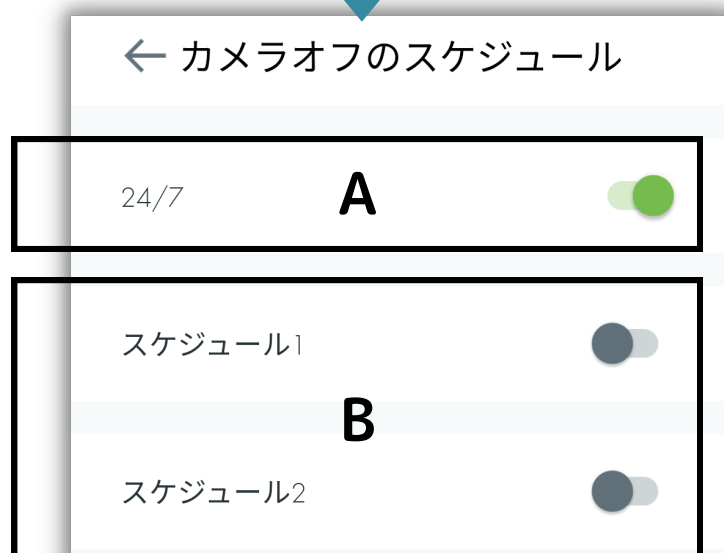
■ A-4：プライバシー設定 カメラスケジュール管理

A-4 カメラスケジュール管理について説明します。



①をオンにします

②カメラオフスケジュール
ここをタップするとカメラのスケジュール画面が表示されます



A：24-7時までオフ
夜間のカメラをストップします

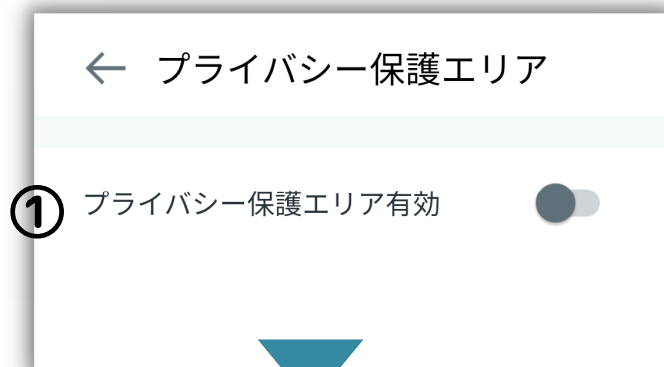
B：自由に時間を設定
Cの画面でカメラの起動時間・終了時間・撮影する曜日を設定できます

スケジュールは2パターン設定可能です



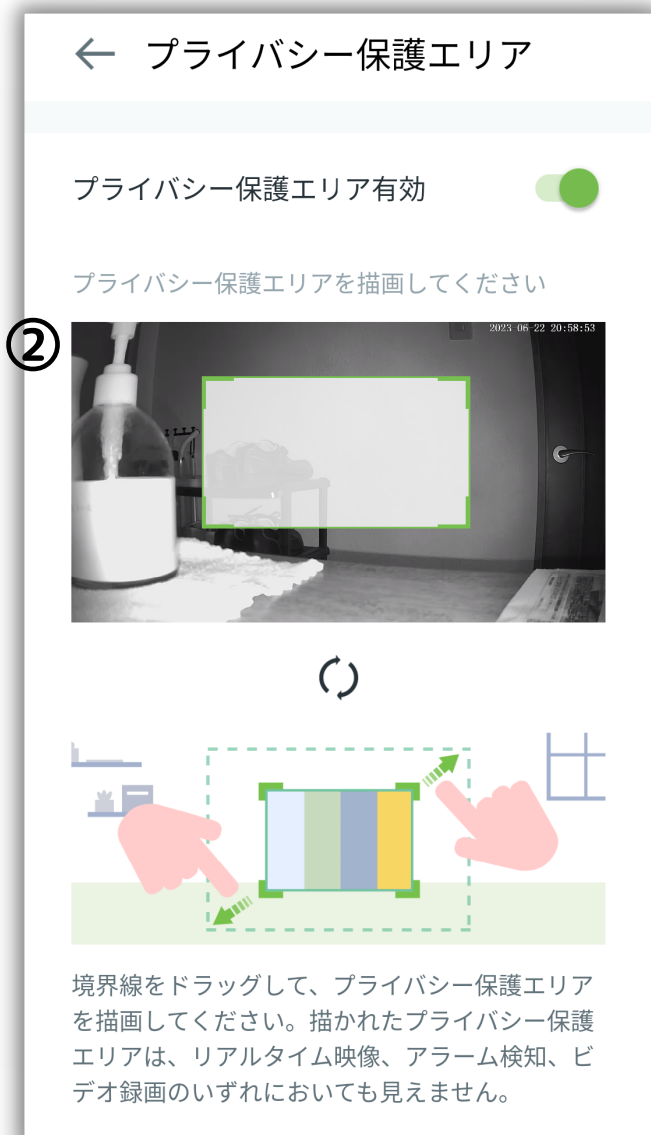
■ A-4：プライバシー設定 プライバシー保護エリア設定

A-4 プライバシー保護エリア設定について説明します。



①をオンにします

オンにすると保護エリアを指定する画面が表示されます。



②プライバシー保護エリア設定

白いエリアを調整してカメラにマスクをかけて隠すことができます。任意に設定してください

■ A-5：デバイスのタイムゾーン設定

日本国内であればアプリインストール時、「アジア/東京」に設定されます。日本以外でご使用になる場合に設定が必要になることがあります。その際に適宜変更してください。

■ A-6：動体検知設定

A-6 動体検知設定について説明します。



①をタップします

動体検知画面が表示されます

②検出エリアをタップします

動体検知するエリアを設定します。通常は全エリアです。

※CAMVはパンチルト（首振り）のため無効になっています



②感度レベルを設定します

検知する感度を調整します
通常は標準（中）動体検知感度が弱い場合は強めにしてください



■ A-7：動体警報設定

A-7 動体警報設定について説明します。



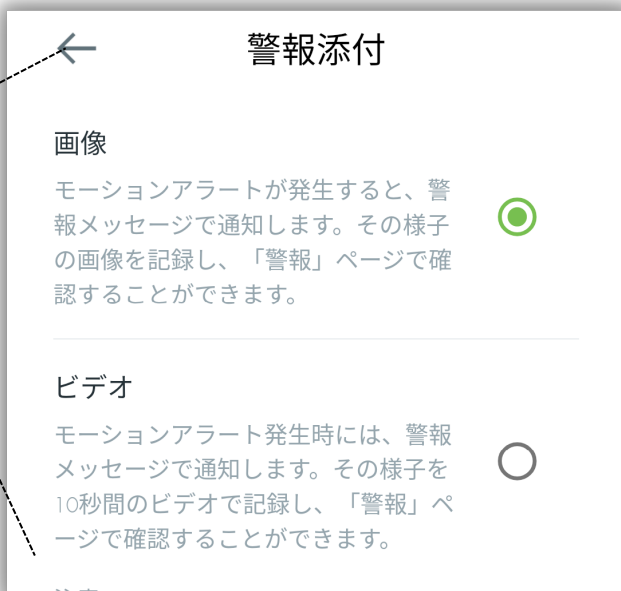
①をタップします
動体警報画面が表示されます



②オンにします

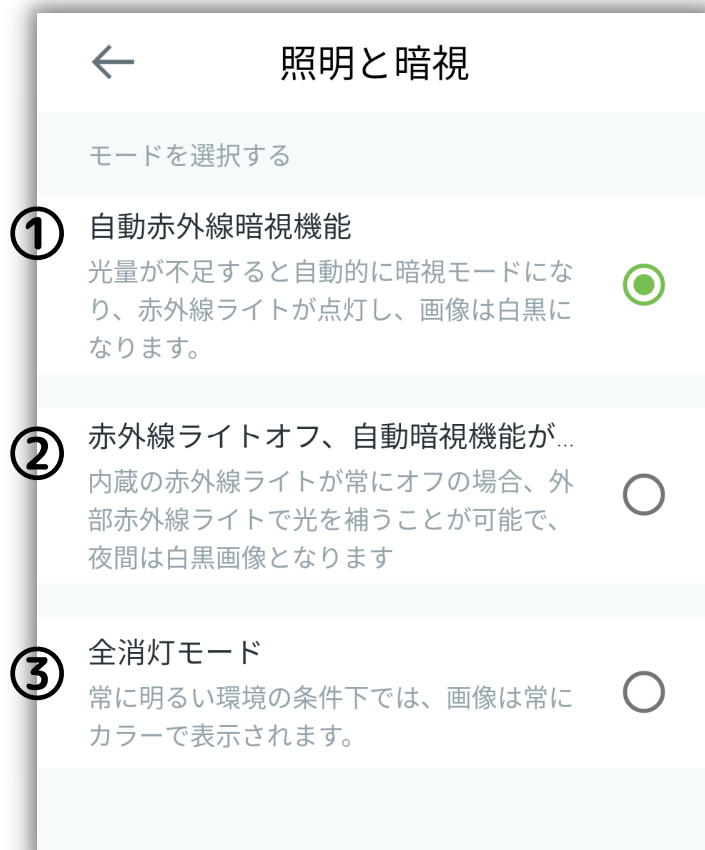
③動体警報（アラーム）詳細設定

ここではスケジュールとアラーム撮影の設定です（画像(写真)またはビデオ（動画）のいずれかを選択してください）



■ A-8：証明と暗視設定

A-8 証明と暗視設定について説明します。



①は一般的な赤外線設定です。暗くなると白黒（赤外線モード）明るくなるとカラーモードになります。

②はカメラ本体の赤外線をオフにしたモードです。赤外線ライトが別に設置されている場合はこちらを使います。

③は常に赤外線を使用しないモードです。どの状況でもカラー撮影となりますが光量が足りない場合は暗い映像となります。

■ A-9、A-10：ネットワーク設定およびデバイス管理設定

A-9 ネットワーク設定について説明します。



ネットワーク設定は通常使用しません。ルーターを変更した場合などに再設定を行うためのものです。

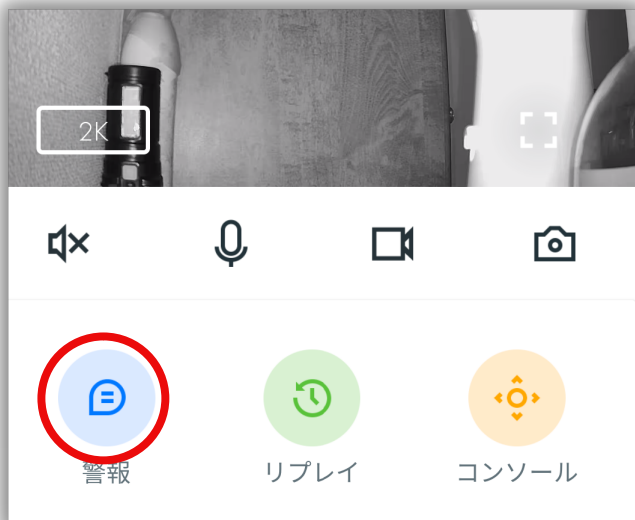
A-10 デバイス管理設定について説明します。



デバイス管理はカメラ再設定を行う場合に使用します。カメラを削除して再度登録する場合などに使います。

■B：警報

①警報をタップして開きます



②任意の動体警報をタップします。



②再生画面が表示されます。
検知撮影した動画または画像をご確認ください。

A-7で設定をオンにすると警報が使えます



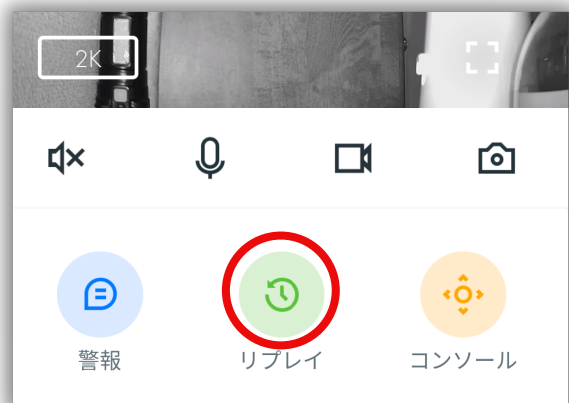
下図のようにモーションセンサー無しの場合、A-7のオンオフを確認してください



■C：リプレイ

①リプレイをタップします。

②リプレイ画面で再生できます。



タイムライン

タイムライン上の録画されたファイルが表示されます。それをタップすることで上部に録画映像が再生されます。

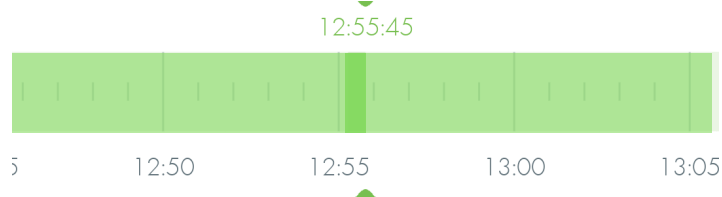
タイムラインは指を使って前後に移動させることが可能

タイムラインをズームすると移動しやすくなります。

※この機能を使う場合は必ずMicroSDカードを装着してください。



※常時録画(通常モード) の場合は下記のようにタイムラインが表示されます。



■D：コンソール E：ポジション

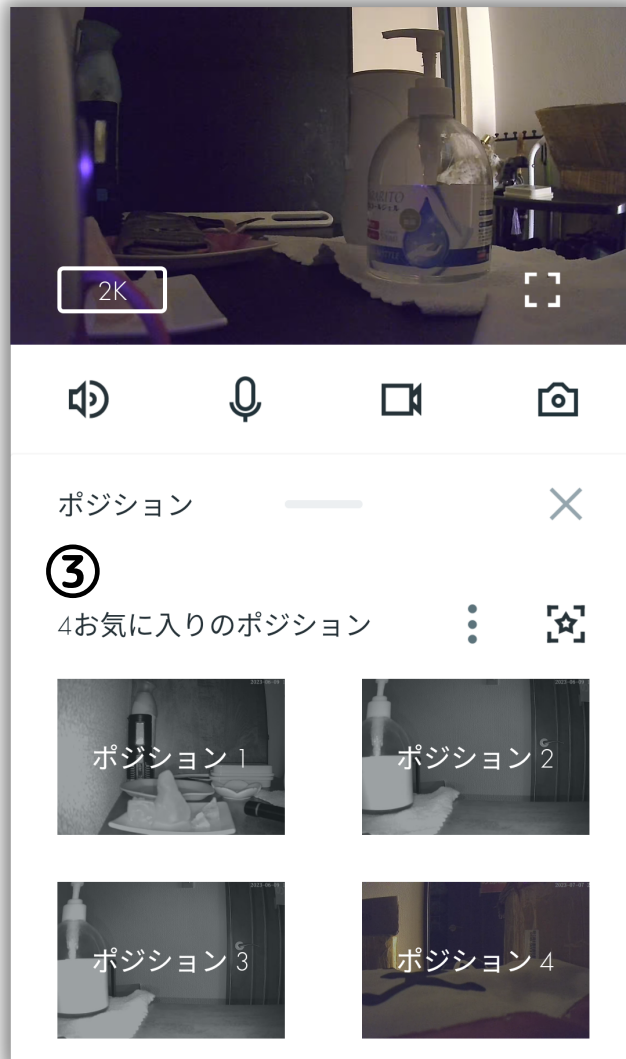
①リプレイをタップします。



①ジョイスティックを動かすように上下左右にカメラを動かします。

②ポジションボタンを押すとポジション画面に登録されます。

②リプレイ画面で再生できます。

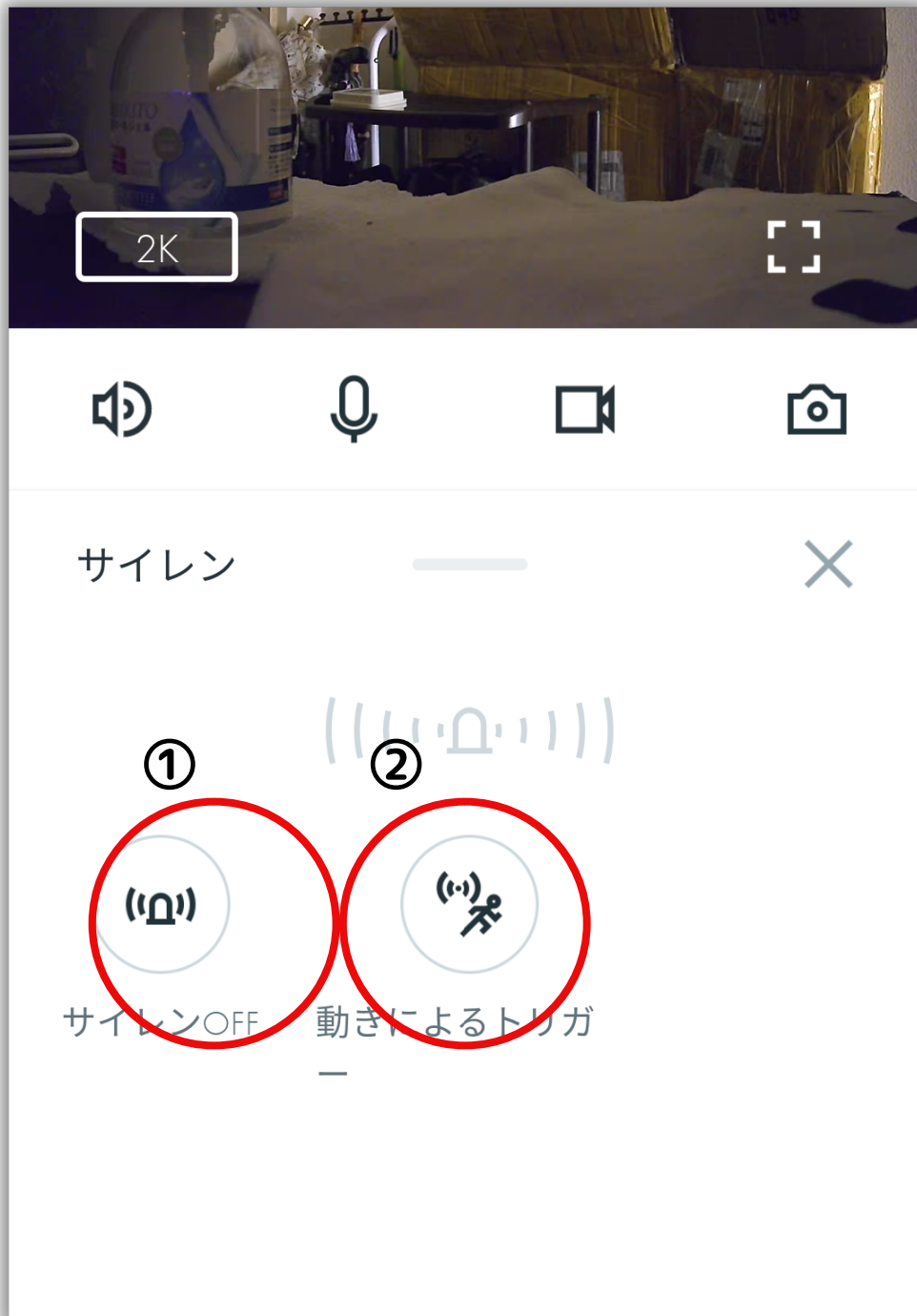


③ポジションを登録することによって①の操作をすることなくカメラが移動します。
ポジションは4か所まで登録できます。

■F：サイレン

①サイレンのオンオフを設定します。

②動体検知時にサイレンを鳴らします。



製品仕様 DEFEND CAM

モデル	DEFEND CAM
インターフェイス	2.4GWifi対応 MicroSDカードスロット
電源インターフェイス	Micro USB
リセットボタン	あり
マイク・スピーカー	内蔵
赤外線	850nm SMTライト4個搭載
パン/チルト	なし
IC	Ingenic T21N 512MBPS
イメージセンサー	superpix SP2232 200万画素
レンズ	HD 200万画素レンズ、f=2.8mm F=2.2mm 130°角度
サイズ	62*110*63mm
電源入力	5V 1A<6W
無線速度・動作周波数	IEEE802.11b/g/n 150Mbps 2.4GHz WIFI
セキュリティ	WPA/WPA2、WPA-PSK/WPA2-PSK
標準プロトコル	TCP/IP、UDP/IP、HTTP、DHCP、NTP、 802.11b/g/n
画像圧縮・画像回転	H.264 可能
フレームレート	15フレーム/秒 コーデック425kbps-1024kbps
使用環境（温度・湿度）	温度：-10℃～+40℃ 湿度：10%～90%
証明書	CE、FCC、RoHS、技適
管理ソフトウェア	AJCLOUD(Android、iPhone対応)

注：製品設計仕様は、この仕様の執筆時点での最新情報に基づいています。予告なく変更する場合がありますので、実際のカメラをご参照ください。

製品仕様 DEFEND CAMV

モデル	DEFEND CAMV
インターフェイス	2.4GWifi対応 MicroSDカードスロット
電源インターフェイス	Micro USB
リセットボタン	あり
マイク・スピーカー	内蔵
赤外線（不可視）	940nm SMTライト4個搭載 23メートル
パン/チルト	パン350度、チルト90度
IC	Ingenic T21N 512MBPS
イメージセンサー	superpix SP2307 200万画素
レンズ	HD 200万画素レンズ、f=3.6mm F=2.2mm 110°角度
サイズ	81*110*81mm
電源入力	5V 1A<6W
無線速度・動作周波数	IEEE802.11b/g/n 150Mbps 2.4GHz WIFI
セキュリティ	64/128ビットWEP、WPA/WPA2、WPA-PSK/WPA2-PSK
標準プロトコル	TCP/IP、UDP/IP、HTTP、DHCP、NTP、802.11b/g/n
画像圧縮・画像回転	H.264 可能
フレームレート	15フレーム/秒 コーデック425kbps-1024kbps
使用環境（温度・湿度）	温度：-10℃～+40℃ 湿度：10%～90%
証明書	CE、FCC、RoHS、技適
管理ソフトウェア	AJCLOUD(Android、iPhone対応)

注：製品設計仕様は、この仕様の執筆時点での最新情報に基づいています。予告なく変更する場合がありますので、実際のカメラをご参照ください。

Q メモリーカードについて

A 本書のP6に注意事項記載

MicroSDカードの対応はクラス10以上32～128GBをお選びください。メーカー品（パッケージ品）をお選びください。

※低価格のバルク品はお勧めしません。

カメラに使う場合は書き込み・削除などが頻繁に行われるため消耗が激しくなります。認識されない・録画されないような場合は交換してください。

カメラとの相性について：同じメーカーの同じ容量のカードでも品質には個体差があります。不良品ではないものの認識されないなどの事象が起こる場合があります。その際は新しいものと交換してください。半導体の製造過程によって優劣が発生します。

Q カメラの動きが遅い

A ネットワークカメラは設置場所の通信速度やスマートフォンの通信環境に左右されます。そのため、環境によってはカメラの反応が悪くなったりします。

Q サイレンが鳴るので止めたい

A 本書の31ページのF:サイレンのページをご覧ください。
アプリのサイレンをオフにしてください。

Q カメラが登録できません。

A カメラに電源は入ってますか？インジケータランプは点滅していますか？WIFIネットワークは2.4Ghz帯を使用していますか？登録できない原因の多くはこの3点です。今一度ご確認ください。

Q WIFIルーターなどの通信環境を変更しました

A インターネットサービスやWIFIルーターの変更などを行う前にAPPからカメラを削除し変更後、再度カメラを登録してください
すでに変更した場合は、カメラのリセットボタンを長押ししてカメラを削除します。（リセット方法は7, 8ページに記載しています。）

- Q 夜間や灯りの無い場所で赤外線が出ていないようです。
- A 赤外線の設定を確認してください。26ページのA-8の設定になります。照明と暗視の設定で自動赤外線暗視機能を選択してください。暗くなると赤外線が自動で照射されます。
CAMVは不可視赤外線のため肉眼で見えません。点灯しているかどうかはスマートフォンのフロントカメラをカメラに向けると点灯の有無を確認することができます。
- Q 電源を入れた直後にカメラが勝手に動きます。
- A CAMVは電源入れた直後、自動的にチェックを行います。その際に上下左右にカメラが1度だけ動きます。故障ではありません
- Q 常時録画の設定はできますか？
- A 本製品は常時録画と動体検知撮影が可能です。
MicroSDカードの装着が必要になります。
※クラウドサービス（外部）をご利用になりますとSDカードの最大容量を気にせずに録画可能です。但し、こちらはお客様が直接クラウドサービスとご契約いただく必要があります。
5台以上監視カメラとして設置するような目的であればクラウドサービスは便利です。
ホームセキュリティとしてはクラウドサービスは必要ありません。
- Q 購入してまもなくですがカメラが動いていません。
- A 下記の内容をご確認ください。
- ・電源は入っていますか。
 - ・アプリにカメラが登録されていますか。
 - ・WiFiルーターは動いていますか。他の設備に問題は出てませんか
 - ・インターネットサービスに障害は起きていないでしょうか
 - ・MicroSDカードの交換を行ってみてください。
 - ・水に濡らしたり、落として衝撃を与えていないですか。
 - ・アプリからカメラを削除するかまたはリセットを行ってから再度カメラを登録してください。
- 本製品はお買い上げより6ヶ月保証です。問題が解決しない場合は交換いたします。

製品保証および免責事項

品名	DEFEND CAM/DEFEND CAMV
お客様 ご住所・氏名	□□□-□□□□ 様
保証期間	6ヶ月
お買い上げ日	西暦 年 月 日

■記録内容及び製品補償に関する免責事項

不具合など何らかの原因で製品内または記録媒体に記録ができなかった場合、不具合・修理など何らかの原因で製品内または外部メディア・記録機器などの記録内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、弊社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、弊社にて記録内容の修復、復元、複製などはいたしません。あらかじめご了承ください。

破損事故、漏水事故、火災事故（消火活動による水濡れを含む）、落雷事故、水害事故等の偶然な事故による損傷で、故障は含まない。なお、ここでいう「水害」とは、台風、暴風雨、豪雨等による洪水、融雪洪水のほか高潮、土砂崩れ等の気象変象による災害を含む。

理由の如何を問わず、以下について、一切の責任を負わないものとします。ソフトウェア・アプリ・WIFIなどのサービスを含む。

- 各サービスのサービス内容
- 各サービスが予告なく変更・中止されること
- 各サービスの提供の遅延または中断等
- 各サービス事業者が使用している通信回線の障害、切断、停止等を原因とするサービスの全部または一部の機能不能
- ユーザーの利用する通信回線の種別や回線交換機固有の事情を原因とするサービスの全部または一部の機能不能

上記によりユーザーまたはその他の第三者に生じた損害

製品保証および免責事項

【瑕疵担保責任に関する特約】 製品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない製品および保証書の条件が適用されない製品については、上記「返品、交換」の規定のみの対応となるものとし、法律上の瑕疵担保責任の規定は適用されないものとします。

製品に関するお問い合わせは

下記のメールアドレス宛に製品名・製品型式・お名前・ご住所・ご購入店舗名・ご購入日を記載の上、お問い合わせ内容をお送りください。

※不具合など不明点の場合は可能な限り詳細にお願いします。

件名に必ず製品名をお入れください。

メール：leiwa_products@leiwa.pro

